

様式第3号（第38条関係）

火災損害届（建物用）				※火災番号		
1	城陽市消防長 様				年 月 日	
	申告者				住所 氏名 職業 電話番号	
2	り 災 物 件 の 所 在 地					
	城陽市					
3	り災物件と申告者との関係		所 有 者・管 理 者・占 有 者			
4	建 築・購 入 年 月		建 築 又 は 購 入 金 額（土 地 代 を 除 く）			
	（推 定・記 録・記 憶・不 明）		（推 定・記 録・記 憶・不 明）			
	年 月		総 金 額 円			
5	取 得 後 の 経 過					
	修繕 ・ 改築	年 月	修繕：改築した箇所		要した金額	
		年 月				
	増築	年 月	増築の概要	増築面積	要した金額	
		年 月		(㎡)		
6	り 災 前 の 建 物 詳 細					
	建物用途	屋 根	外 壁	階 数	延 べ 面 積	
					(㎡)	
	居住世帯数	居 住 人 員				

損 害 届

建 物 ・ 収 容 物 以 外 の り 災 状 況				
7	り 災 物 件 名	り 災 の 別	数 量 ま た は 面 積	経 過 年 数
		焼 ・ 消 ・ 他		
		焼 ・ 消 ・ 他		
		焼 ・ 消 ・ 他		
		焼 ・ 消 ・ 他		
		焼 ・ 消 ・ 他		

火 災 保 険				
8	被 保 険 物 件	契 約 会 社 名	契 約 年 月 日	契 約 金 額

世 帯 員 (同 居 者 等 を 含 む)								
9	氏 名	続 柄	年 齢	性 別	氏 名	続 柄	年 齢	性 別

この損害届は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

記 載 要 領

- (※の欄) 火災番号は記入しないで下さい。
- (2の欄) り災物件と申告者の関係欄は、あてはまるものを○で囲んで下さい。
- (4の欄) 各欄の記入にあたって、それが推定によるものか、記憶に基づくものか、いずれかに○で囲んで下さい。
- (5の欄) 建物を取得してから、り災するまでの間に修繕または改築した箇所を具体的に記載して下さい。
- (6の欄) 建物用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業場または工場のように、使用されている用途を記載して下さい。
- (7の欄) 1 り災物件名の欄は、へいの類、庭木等がり災したものを記載して下さい。
 2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んで下さい。なお、焼・消・他の意味は次のとおりです。
 - (1) 焼・燃えたもの、熱でおかされたもの。
 - (2) 消・消火するために壊れたもの、濡れたもの、汚れたもの。
 - (3) 他・煙で汚れたもの、運び出すときに落として壊れたもの。